

第8回市民の皆さんとの意見交換会における意見等 及び 議会において検討や確認等をするとした項目

会場	市民からの意見・質問	会場において意見・質問に議会が応えた内容	検討確認委員会	議会で検討や確認をした結果
高月	長浜の病院事業は非常に厳しいと聞く。湖北病院は、湖北地域、伊香地区において重要な医療機関であるが老朽化が進んでいる。このことについてどのようにとらえているか。また、合併後の、湖北病院と長浜病院の医師の格差、待遇について改善されたのか。	湖北病院の老朽化の対策として、いずれ新しく改修する計画となっています。 医師の待遇について、今現在は聞いていません。 ※長浜市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画(平成29年3月策定)では、平成32(2020)年度に、再度、修繕計画を見直す方向性となっています。	健康福祉	医師の待遇に関しましては、合併時に調整済みであり、格差はございません。
神田	長浜市病院事業の欠損金が増えているが説明を。	金額は改めて報告させていただきます。 救急や小児医療といった不採算部門を含めた総合病院として、十分な採算へ繋げることが出来ずに欠損金が計上されたのご理解ください。 金額等についてはホームページでお伝えします。	健康福祉	平成27年度長浜市病院事業会計決算における当年度未処理欠損金は、39億7千4百万円です。 病院事業は、企業会計で運営していますが、会計制度の改正により平成26年度以降、退職給付引当金を、27億1千2百万円計上したことが欠損金増加の要因です。(退職給付引当金は、将来必要となる退職給付費用を見込んで留保するための会計処理です。)